

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 5 年 9 月 22 日(2023.9.22)

【公開番号】特開 2023-100483(P2023-100483A)
 【公開日】令和 5 年 7 月 19 日(2023.7.19)
 【年通号数】公開公報(特許)2023-134
 【出願番号】特願 2022-1199(P2022-1199)
 【国際特許分類】
 A 6 3 F 7/02(2006.01)
 【FI】
 A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
 【提出日】令和 5 年 9 月 13 日(2023.9.13)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

判別を実行可能な判別手段と、
 その判別手段による判別が実行された場合に、前記判別の結果を報知するための期間を決定することが可能な期間決定手段と、
 その期間決定手段により決定された期間が開始されたことに基づいて、所定の態様で識別情報を表示手段に動的表示させることが可能な可変表示手段と、を有した遊技機において、

前記識別情報は、複数の図柄を組み合わせで構成されており、
 前記可変表示手段は、前記期間が開始される毎に複数の図柄列のうち、少なくとも 1 の図柄列の図柄を予め定められた順序で更新して停止表示させることが可能な図柄制御を実行可能であり、
 前記遊技機は、前記期間において前記複数の図柄を組み合わせた前記識別情報の態様により前記期間が終了した後の状態が遊技者に有利な状態であるかを遊技者が識別可能に構成されていることを特徴とする遊技機。

30

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0006
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0006】

40

この目的を達成するために請求項 1 記載の遊技機は、判別を実行可能な判別手段と、その判別手段による判別が実行された場合に、前記判別の結果を報知するための期間を決定することが可能な期間決定手段と、その期間決定手段により決定された期間が開始されたことに基づいて、所定の態様で識別情報を表示手段に動的表示させることが可能な可変表示手段と、を有し、前記識別情報は、複数の図柄を組み合わせで構成されており、前記可変表示手段は、前記期間が開始される毎に複数の図柄列のうち、少なくとも 1 の図柄列の図柄を予め定められた順序で更新して停止表示させることが可能な図柄制御を実行可能であり、前記遊技機は、前記期間において前記複数の図柄を組み合わせた前記識別情報の態様により前記期間が終了した後の状態が遊技者に有利な状態であるかを遊技者が識別可能

50

に構成されている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

請求項1記載の遊技機によれば、判別を実行可能な判別手段と、その判別手段による判別が実行された場合に、前記判別の結果を報知するための期間を決定することが可能な期間決定手段と、その期間決定手段により決定された期間が開始されたことに基づいて、所定の態様で識別情報を表示手段に動的表示させることが可能な可変表示手段と、を有し、前記識別情報は、複数の図柄を組み合わせて構成されており、前記可変表示手段は、前記期間が開始される毎に複数の図柄列のうち、少なくとも1の図柄列の図柄を予め定められた順序で更新して停止表示させることが可能な図柄制御を実行可能であり、前記遊技機は、前記期間において前記複数の図柄を組み合わせた前記識別情報の態様により前記期間が終了した後の状態が遊技者に有利な状態であるかを遊技者が識別可能に構成されている。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】9772

【補正方法】変更

【補正の内容】

【9772】

< 共通群 >

上述した各遊技機のいずれかにおいて、前記遊技機はスロットマシンであることを特徴とする遊技機Z1。中でも、スロットマシンの基本構成としては、「複数の識別情報からなる識別情報列を動的表示した後に識別情報を確定表示する可変表示手段を備え、始動用操作手段（例えば操作レバー）の操作に起因して識別情報の動的表示が開始され、停止用操作手段（ストップボタン）の操作に起因して、或いは、所定時間経過することにより、識別情報の動的表示が停止され、その停止時の確定識別情報が特定識別情報であることを必要条件として、遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる特別遊技状態発生手段とを備えた遊技機」となる。この場合、遊技媒体はコイン、メダル等が代表例として挙げられる。

上述した各遊技機のいずれかにおいて、前記遊技機はパチンコ遊技機であることを特徴とする遊技機Z2。中でも、パチンコ遊技機の基本構成としては操作ハンドルを備え、その操作ハンドルの操作に応じて球を所定の遊技領域へ発射し、球が遊技領域内の所定の位置に配設された作動口に入賞（又は作動口を通過）することを必要条件として、表示手段において動的表示されている識別情報が所定時間後に確定停止されるものが挙げられる。また、特別遊技状態の発生時には、遊技領域内の所定の位置に配設された可変入賞装置（特定入賞口）が所定の態様で開放されて球を入賞可能とし、その入賞個数に応じた有価価値（景品球のみならず、磁気カードへ書き込まれるデータ等も含む）が付与されるものが挙げられる。

上述した各遊技機のいずれかにおいて、前記遊技機はパチンコ遊技機とスロットマシンとを融合させたものであることを特徴とする遊技機Z3。中でも、融合させた遊技機の基本構成としては、「複数の識別情報からなる識別情報列を動的表示した後に識別情報を確定表示する可変表示手段を備え、始動用操作手段（例えば操作レバー）の操作に起因して識別情報の変動が開始され、停止用操作手段（例えばストップボタン）の操作に起因して、或いは、所定時間経過することにより、識別情報の動的表示が停止され、その停止時の確定識別情報が特定識別情報であることを必要条件として、遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる特別遊技状態発生手段とを備え、遊技媒体として球を使用すると共に、前記識別情報の動的表示の開始に際しては所定数の球を必要とし、特別遊技状態の発生に際し

ては多くの球が払い出されるように構成されている遊技機」となる。

<その他>

従来より、抽選を行い、その抽選結果に応じた変動演出や大当たり演出を、液晶画面上に表示するパチンコ機が知られている。かかる演出では、遊技者に期待感を持たせるための演出や、遊技者の遊技への参加意欲を高めるための演出など、様々なパターンの演出が実行されるものが一般的である（例えば、特許文献１：特開２０１０－２０７６１８号公報）。

しかしながら、更なる遊技の興趣向上が求められていた。

本技術的思想は、上記例示した問題点等を解決するためになされたものであり、遊技の興趣を向上できる遊技機を提供することを目的とする。

10

<手段>

この目的を達成するために技術的思想１の遊技機は、判別を実行可能な判別手段と、その判別手段による判別が実行された場合に、前記判別の結果を報知するための期間を決定することが可能な期間決定手段と、その期間決定手段により決定された期間が開始されたことに基づいて、所定の態様で識別情報を表示手段に動的表示させることが可能な可変表示手段と、を有し、前記識別情報は、複数の図柄を組み合わせで構成されており、前記遊技機は、前記期間が開始される毎に前記複数の図柄列のうち、少なくとも１の図柄列の図柄を予め定められた順序で更新して停止表示させることが可能な図柄制御手段と、を有し、前記期間において前記複数の図柄を組み合わせた前記識別情報の態様により前記期間が終了した後の状態が遊技者に有利な状態であるかを識別可能とすることが可能にされている。

20

<効果>

技術的思想１記載の遊技機によれば、判別を実行可能な判別手段と、その判別手段による判別が実行された場合に、前記判別の結果を報知するための期間を決定することが可能な期間決定手段と、その期間決定手段により決定された期間が開始されたことに基づいて、所定の態様で識別情報を表示手段に動的表示させることが可能な可変表示手段と、を有し、前記識別情報は、複数の図柄を組み合わせで構成されており、前記遊技機は、前記期間が開始される毎に前記複数の図柄列のうち、少なくとも１の図柄列の図柄を予め定められた順序で更新して停止表示させることが可能な図柄制御手段と、を有し、前記期間において前記複数の図柄を組み合わせた前記識別情報の態様により前記期間が終了した後の状態が遊技者に有利な状態であるかを識別可能とすることが可能にされている。

30

よって、遊技の興趣を向上することができるという効果がある。

40

50